

天神ダム

天神ダムは、昭和63年度から平成13年度にかけて国営大淀川右岸土地改良事業により、一級河川大淀川水系境川の宮崎県都城市山之口町大字山之口字天神川原と宮崎市田野町字天神河内の境界に位置し、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。

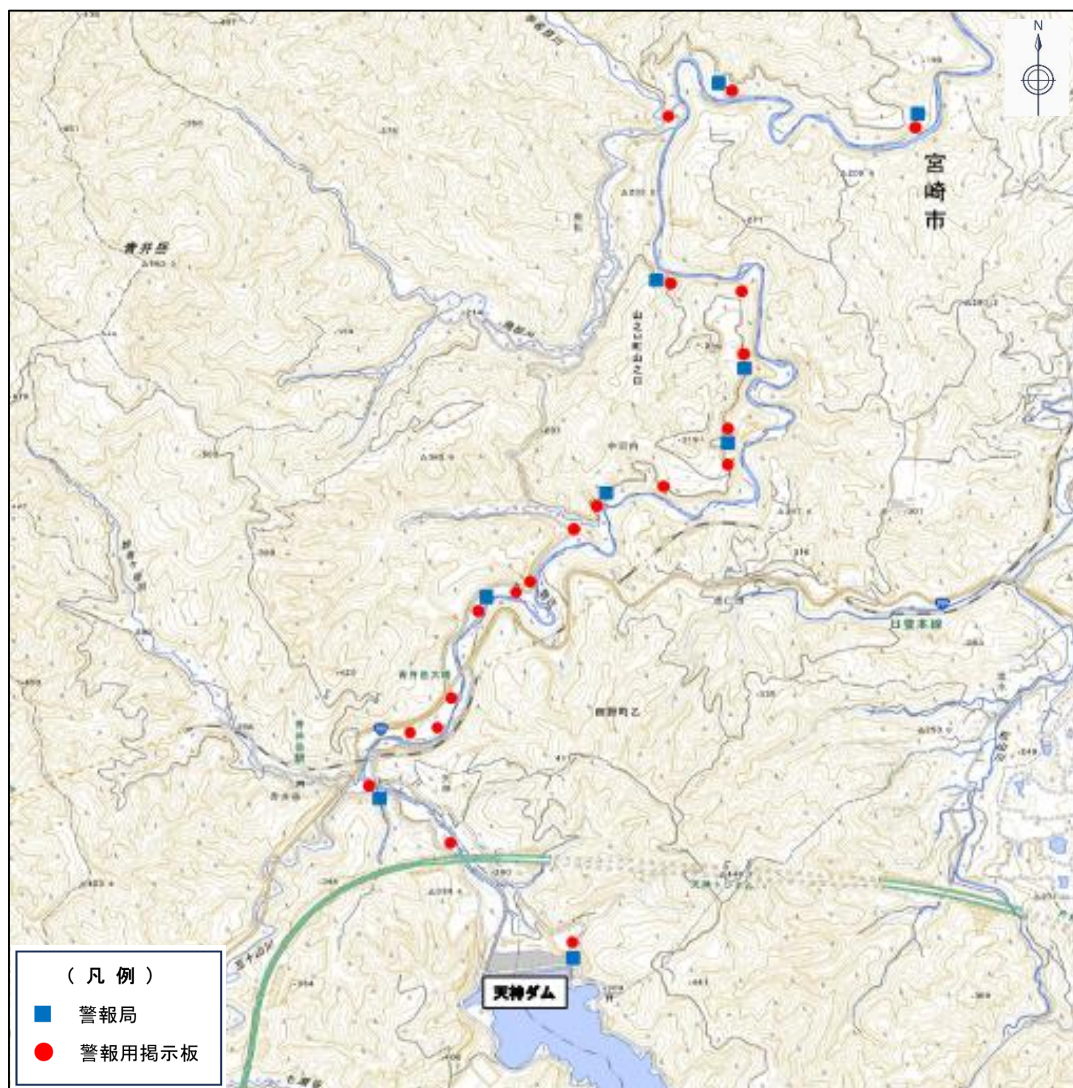


【ダムの諸元】

位 置	(左岸) 都城市山之口町大字山之口字天神川原地内 (右岸) 宮崎市田野町字天神河内地内		
河 川 名	一級河川大淀川水系境川		
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム	目 的	農業用水 小水力発電
堤 高	62.5 m	総貯水量	6,700 千m ³
堤 長	441.7 m	有効貯水量	6,200 千m ³
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	10.2 km ²
堤 体 積	2,220 千m ³	満水面積	0.57 km ²

警 報 設 備

天神ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに9箇所の放流警報局を設置しています。

警 報 用 掲 示 板



河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに20箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用している人たちへ警報車により避難の呼びかけを行います。